

# IBM環境シンポジウム



## IBM環境シンポジウム2002開催にあたって

10月16日、三重県四日市市において開催いたしました『IBM環境シンポジウム2002』には、多数のご参加をいただき成功裏に終了することができました。ご共催をいただきました三重県、ご後援をいただきました四日市市をはじめ、関係各位に改めて心より御礼申し上げます。

シンポジウムでは、先ず、環境先進県づくりをめざして多彩な活動を展開されている三重県知事の北川正恭様、環境経営の実践を先導されている株式会社リコー副社長紙本治男様から、『循環型社会形成』に向け、行政あるいは企業が果たすべき役割についてお話いただきました。引き続き行なわれたセッションやパネル・ディスカッションを通じて、聴講された皆様には環境のさまざまな課題に対して産・官・学・民が協働することの重要性をご理解いただけたものと存じます。当講演抄録は、参加者の方々からの多くのご希望を受け、本シンポジウムの各プログラム内容の抄録を編集したものです。

弊社は今後とも、グローバルな立場から環境リーダーシップを発揮する企業として活動していきたいと考えております。弊社の環境問題への取り組みを継続してご説明していく活動の一つとして、このIBM環境シンポジウムを今後も開催し、皆様の環境問題への対応に微力ながらもお役にたてるよう努力してまいります。本シンポジウムはじめ、弊社の環境活動につきましてご意見をお寄せいただければ幸甚に存じます。

**日本アイ・ビー・エム株式会社**  
**取締役副社長 開発製造担当**  
**環境委員会委員長**

**丸山力**

当日の講演、セミナーの内容をご覧ください。講演配布資料も、各プログラムのページからAdobe Acrobat Readerで閲覧いただけます。